

令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日

認定特定非営利活動法人子どもシェルターモモ

1 事業の成果

令和4年度末で、これまで各ホームで受け入れた子どもの延べ人数は、子どもシェルター（女子用）90名、自立援助ホーム（女子用）60名、自立援助ホーム（男子用）55名となりました。ホームを立ち上げたこの14年間で、子どもたちの生活様式は多様になってきました。なかには高校への通学や、高校卒業後に進学を希望する子どもも増えてきました。そのため、子どもたちの学びたい思いが継続出来るよう支援すること、進学後の生活を支えるための奨学金制度を検討することは喫緊の課題となっています。

そうした子どもたちを支えるために、今年度より遺贈による子ども基金（枝松百合子基金）が始動しました。本基金は、寄付者のご遺志を尊重し、モモの各ホームに在籍している子どもや、以前在籍したことのある子ども・若者に対して、それぞれの自立の節目における祝い金や、学ぶために必要な教材を確保するための資金等に充てるものです。今年度は卒業・入学・自立のお祝い金として15名の子どもに計450,000円を支給しました。また、3名の子どもに学業に必要な費用についての貸付を行いました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名		事業内容		
子どもシェルター運営事業		子どもの緊急避難場所として子どもシェルター「モモの家」を運営。子どもたちが安心して気力を回復できるように寄り添い、次の生活場所が確保できるまで支援を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	非公開	4人	15歳から20歳までの緊急避難を要する女子：利用者8名（新規入所4名、退所7名）	13,578

定款の事業名		事業内容		
自立援助ホーム運営事業		女子用自立援助ホーム「あてんぼ」の運営。虐待等の理由から家庭や地域で生活できない子どもたちが社会で自立して生活するための生活支援等を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市北区 法界院	6人	15歳から20歳までの自立を目指す女子：利用者8名（新規入所3名、退所2名）	20,225

定款の事業名		事業内容		
自立援助ホーム運営事業		男子用自立援助ホーム「学南ホーム」の運営。虐待等の理由から家庭や地域で生活できない子どもたちが社会で自立して生活するための生活支援等を行った。 株式会社LIFULLからの寄付プログラムを活用し、学南ホームに入所している子ども及び職員と近隣住民の安心・安全を図るための設備の設置等の環境改善事業を実施した。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市北区 学南町	7人	15歳から20歳までの自立を目指す男子：利用者8名（新規入所4名、退所3名）	22,292

定款の事業名		事業内容		
児童養護施設等退所者に対するアフターケア事業		子どもシェルターや自立援助ホームを退所した子どもに対する「フォローアップ事業」、児童養護施設等を退所した子ども・若者に対する「アフターケア事業」としてアフターケア相談所「e n」を開設し、他のNPOや関係機関等と連携して、児童養護施設等を退所した子どもや若者が、社会的に自立した生活を送れるよう、居場所の提供、生活支援、就労支援、住居支援等を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市北区 清輝橋	10人	児童養護施設等を退所した子ども等：利用者のべ3,717件（支援対象実人数：退所前19名、退所後81名）	13,669

定款の事業名		事業内容		
児童養護施設等退所者に対するアフターケア事業		休眠預金助成金事業として「アフターケアの支援拠点の充実・強化事業」を行った。「人材育成」として作業療法士による月1回のコンサルテーションを受けた。「ネットワークの構築」としては、アフターケア勉強会（全3回）を行った。また3年間の事業の評価として、社会福祉士と共にこの3年間の支援についての振り返りとまとめを行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市北区 岡町	3人	岡山市内の児童養護施設 多数	2,627

定款の事業名		事業内容		
子どもの問題についての啓発活動		外部からの講演依頼があり、虐待が子どもに及ぼす影響や子どもの人権について多くの市民の理解を得ることができた。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市内	3人	講演聴講者 多数	-

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		岡山県共同募金会「地域から孤独をなくそう」ささえあいプロジェクトとして、アフターケア新拠点での支援メニューの開拓と構築、支援力向上のための内部研修を行った。あわせて遺贈で譲り受けた物件の改修および子どもシェルター、自立援助ホームの環境整備を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市内	3人	法人理事、職員	2,230

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		遺贈による子ども基金（枝松百合子基金）として、当法人の各ホームに在籍している子ども及び、以前在籍したことのある子ども・若者に対して、お祝い金の支給や資金の貸付を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和4年4月 ～令和5年3月	岡山市内	3人	当法人のホームを利用した子ども・若者のべ18名	450